



DEEMO 特展

After Alice, Before Deemo

Deemoの世界には

何もない、色もない

がらりとした空間がただそこにある

部屋の上にある窓からは、時々物が落ちてくる

それは、家具であったり、本であったり、さまざまだ…

ある日、ピアノが落ちてきた

Deemoがピアノを弾くと

なんとピアノの上の木が少し大きくなったではないか

そして、この不思議な木が世界に彩りを与えてくれた

ある時、Deemoがピアノを弾いていると

女の子が窓から舞い落ちてきた

記憶を失った女の子の名前はわからない

ただ、窓の向こうのもう一つの世界から来たのだという

共に暮らしはじめた二人

Deemoは女の子を元の世界に帰してあげたいと願う

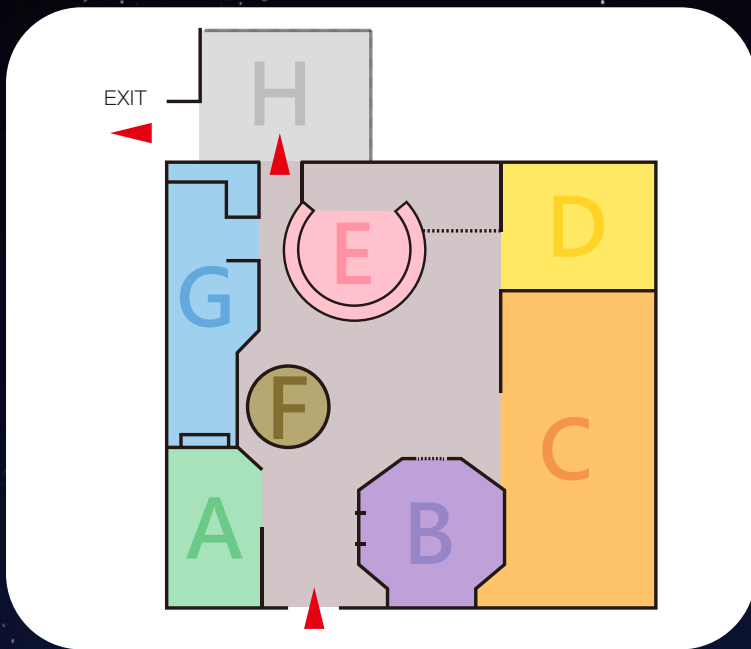
二人は楽譜を集めはじめる、時には自分で作曲もした

音色の力で木をもっともっと大きくしよう

いつかあの窓にたどり着けるように…

Mug-Tang Lu

2012/12/24



## 展示コーナー

- A.バルコニー：望遠鏡から覗く楽曲イラストの花畑
- B.秘密の部屋：絵の中の世界へようこそ
- C.放映室：2Dから3Dへ、製作の過程を公開
- D.地下室：暗闇に響くピアノの音色…
- E.桜色の夢：温かい光を放つ桜の木、Deemoと思い出の一枚を
- F.地下通路：Aliceと一緒に知られざる世界へ
- G.屋上：未だ解かれていない謎があなたを待っている
- H.物販コーナー：会場限定グッズ販売中

## \*注意事項

- 1.展示コーナーチケット150元
- 2.チケット購入後、チケットブースにて入場パスとお引替えいただけます  
イベント会場全てのエリアの入場にはパスが必要となります。
- 3.入場パスを紛失した場合は、再発行いたしかねます。保管には十分ご注意ください。

展示コーナー  
- Before Deemo -



## A.バルコニー

望遠鏡から、色とりどりの楽曲イラストが織りなす花畑を覗きましょう。  
このエリアにはDEEMOではおなじみの楽曲のイラストが展示されています。  
Aliceと一緒に写真を撮って思い出を残しませんか？

《DEEMO》は開発から現在に至るまで、200曲以上の楽曲イラストを収録してきました。中には長期にわたってDEEMOのイラストを描き続けてくださっている日中韓のイラストレーターさんもいます。また、楽曲によってこれらのイラストには違った意味が込められており、プレイヤーの皆さんからも人気な「Magnolia」や「Myosotis」、「Marigold」は花がモチーフになっていて、花言葉を元にAliceの心情を表現しています。

「彩華 Saika」、この楽曲は《DEEMO》に限らず、Rayarkの他のゲームにも収録されています。

最後に、楽曲イラストの中にはある条件をクリアするとDeemoの真の姿が見られる演出もありますよ。





## B. 秘密の部屋

絵の中の世界へようこそ。この部屋にはキャラクターの設定が展示されています。これまで知らなかった彼らに会えるかも？

初期の設定では、ゲームの中では明かされなかった設定なども見られます。  
記憶を失った女の子の名前はAlice。

ゲームの中でAliceのジャマをしてくる女の子の名前はCeliaとなっています。  
この二人の名前、共通点がわかりますか？

《DEEMO》がリリースされてから今に至るまで、様々な憶測が飛び交いましたが、キャラクターの名前が有名な童話から来ていることには気が付きましたか？女の子の名前は《不思議の国のアリス》を思い起こさせ、Deemoの本当の名前も有名なグリム童話のお兄ちゃんを思い起こさせます。もう一度キャラクターたちについて新しい角度から知っていきましょう！（机の下に何かあるみたいですよ）



## C. 放映室

2Dから3Dへ、製作の過程を公開。この部屋では《DEEMO》のアニメーションと3D化の過程をご覧いただけます。

平面の世界からどうやって3Dへと姿を変えたのでしょうか？

まだ《DEEMO》のストーリーを詳しく知らないという方もご安心ください。

PS Vitaに収録されたアニメーションで、一緒にDeemoと女の子の出会い、そして切なくも心温まる物語を振り返りましょう。

- 2Dから3Dへの制作過程：約2分間

- PS Vitaアニメーション：約10分間



## D. 地下室

暗闇に響くピアノの音色…。この部屋にはアプリ版、Vita版、PS4版《DEEMO -Reborn-》に至るまでの《DEEMO》に登場した数々の部屋のイラストを展示しています。

ゲームの中でおなじみの部屋やシーンを一挙公開。みなさんは、書斎やMiraiのいる屋根裏部屋、いばらに覆われた地下室を覚えていますか？

ゲームの中に登場するこれらの部屋はただの背景ではありません。さまざまな要素が隠されています。

例えば、何か意味ありげな”121.518549”と”25.040854”の数字の羅列、屋根裏部屋で窓を触ると聞こえてくる心臓の音や周囲の喧騒、普段あまり言葉を発することのない仮面の女の子がつぶやいた”intrcrbrl””hmrrhg””dprsd””frctr”の意味の分からないアルファベットの羅列など…

これらはすべて女の子の現在の状態を指示しています。また、1周目を終え、2周目を始めると、また違った角度から物語を楽しむようになっています。





## E. 桜色の夢

過去の美しい思い出は、夢となっていつまでも消えることはない。

桜の木を見上げてみましょう。この桜の木には女の子とお兄ちゃんの  
温かい思い出が詰まっています。

あなたもDeemoとの思い出を写真に残しませんか？



## F. 地下通路

ここを下りたら、答えは見つかるのかな？

さあ、女の子と一緒にこの階段を下りて、木が成長しなくなってしまった理由を探しましょう。

Deemoの奏でるピアノの音色ですくすくと育っていた木は、物語の中でとても大きな役割を果たしています。その木が成長しなくなってしまいました。

何とかしないと！

さあ、足元に気を付けて。

下には何が待っているんでしょう？



## G. 屋上

未だ解かれていない謎があなたを待っている。この部屋にはVita版に収録されたアニメーション動画の原稿が展示されています。

手書きで描かれたDEEMOの名シーン…ん？

本棚の本にも何か秘密が隠されているみたいですよ。

開いてみませんか？

当初《DEEMO》のPS Vita版でアニメーションを収録すると決めた時、ご縁があって、当時《秒速5センチメートル》で有名だったCoMix Wave Filmsさんに制作依頼をしました。

当時は、Rayarkのゲームディレクター本人も日本へ赴き、絵コンテやキャラクター設定を確認しつつ製作を進め、出来上がった15分間のアニメーション。

送られてきた原稿は段ボール2箱分。

今回はその一部を特別に公開いたします。

Never Left without Saying Goodbye.